

祥雲閣

たより vol.74

令和7年12月1日発行

大崎市祥雲閣

12月の特別企画

～雪吊り見学会～

祥雲閣の庭園は、岩と石で水の流れを表現した枯山水に枝垂れ桜や紫陽花、夏椿、紅葉など四季折々に楽しむことができます。これから朝晩の冷え込みが一段と厳しくなり、冬の気配が感じられるようになり剪定や雪吊りなどの冬支度が進んでいます。

雪吊りは雪の重みで枝が折れるのを防ぐために縄等を使って枝を補強するもので放射線状に張られた縄が松等の木々に美しく映える冬の風物詩です。職人さんによる木々を守り美しさと技術を伝える作業の様子を間近でご覧いただけます。お気軽にご来場ください。



祥雲閣の雪吊り見学

職人技が支える冬の風物詩。

雪吊りの魅力を間近で感じてみませんか？

作業日 令和7年12月4日(木)

※ 悪天候時は、12/5(金)

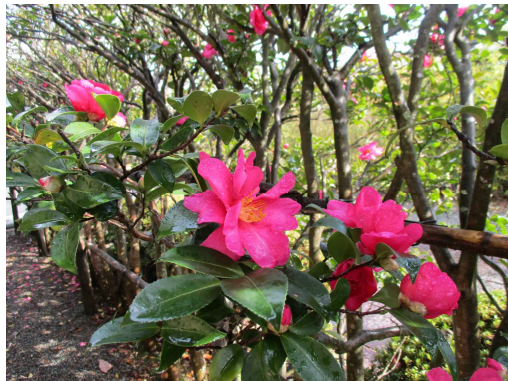
作業時間 9時から12時まで

入館は無料です。お気軽にお越しください。
温かいお茶と和菓子も楽しめます(有料)。





山茶花さざんか



花の彩りがさみしくなる
冬の初めに赤やピンクの
花をつける山茶花。
もうすぐ満開です。

一陽来復

(いちようらいふく)

師走を迎え、何かと気ぜわしくなり、同時になんと一年が早く過ぎてしまうことかと思う日々です。

今年の冬至は12月22日です。一年で最も昼間が短い日である冬至を表す「一陽来復(いちようらいふく)」という言葉があります。冬が終わり新しい年が来る、悪いことが続いた後に幸運が開けるなどの意味があるそうです。

冬至の翌日から少しずつ日が長くなり春が近づいていると考えればこれからの寒さも乗り切れそうです。

来年は午年です。午(馬)は「飛躍」「前進」の象徴とされ、成長や成功を願うのに最適な年といわれます。力強く駆け抜ける馬のように健康で希望にあふれる新年を迎えたいですね。

○祥雲閣カレンダー

12月							2026.1月							2月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6					1	2	3	1	2	3	4	5	6	7
7	8	9	10	11	12	13	4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14
14	15	16	17	18	19	20	11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21
21	22	23	24	25	26	27	18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28
28	29	30	31				25	26	27	28	29	30	31							

※ は休館日です。



○祥雲閣のご案内

- 交通案内** JR古川駅から徒歩約20分
東北自動車道古川インターから
車で約10分
- 住 所** 大崎市古川福沼一丁目2-2
- 開館時間** 9:00~17:00
(最終入館16:30)
- 休 館 日** 毎週月曜日
(月曜が祝日の場合はその翌日)
- 入 館 料** 無料
- 連 絡 先** TEL・FAX 0229-24-3385

